

政策要望書

2019年10月8日

埼玉県知事
大野元裕様

埼玉県市民ネットワーク
共同代表 辻浩司 山田裕子

大野知事におかれましては就任以来、埼玉県政発展のためにご尽力されていることに敬意と感謝を申し上げます。私ども埼玉県市民ネットワークは1997年設立以来、地域政党として地方自治の充実と足元からの政治提案を大切にして活動してまいりました。現在県内に12の地域ネットがあり1名の県議と5名の市議を擁してともに活動しております。

この度の埼玉県知事選挙での当選を祝するとともに、政策のさらなる充実・発展を願い政策要望をするものです。

ご検討の上実現していただきますようよろしくお願いいたします。

記

1. 遺伝子組み換え作物、ゲノム編集作物の拡散を防ぐ対策を講じてください。
 - ・交雑防止条例を制定する。
2. マイクロプラスチックによる環境汚染を防ぐための方策を講じてください。
 - ・プラごみゼロ宣言を行う。
 - ・飲食店でのプラスチック製レジ袋やストローなどの使い捨てプラ容器の利用廃止または有料化をすすめる。
 - ・公共施設での脱プラの取り組みを強化する。
3. 福島第一原発事故により発生した放射性除染土の拡散を防ぐ対策を講じてください。
 - ・埼玉県内の公共工事に除染土を使用しない。
 - ・県内市町村で保管している除染土の実態把握をし、公開する。
 - ・保管している自治体が台帳を作成し管理の継続を働きかける。
4. 再生可能エネルギーの利用を推進してください。
 - ・全国で快晴日数の最も多い埼玉県の特性を活かし、太陽光発電や太陽熱利用を進める。
 - ・埼玉県の地理的特性を生かし林地残材による木質バイオマス利用の普及・拡大を目指す。
5. 地域の課題を共同の力で解決するために新しい働き方を創り出すワーカーズコレクティブやワーカーズコープへの支援を実施してください。

- ・県内のワーカーズコレクティブやワーカーズコープの存在・特性・活動を広く県民に知らせる。
- ・川越市のようなワーカーズコレクティブ設立相談の機関を設ける。

6. 埼玉朝鮮学園の生徒たちへの差別や偏見を防止する対策を講じてください。
 - ・学園への補助金支給を再開する。

以上